

決

議

田下町に計画されている産業廃棄物安定型最終処分場建設反対に関する決議

本市議会は、平成16年9月定例市議会において当該処分場建設に関する意見書を採択し市及び県に送付したところである。その主な理由は、地域住民との合意形成が十分になされていないことであつた。

当該建設予定地の周辺部は、昔から菅瀬地区住民の生活用水や農業用水への利用が図られてきた地域であるとともに、水源涵養保安林の指定がなされるなど近世においては大村9万市民の水源流域としても重要な地域となっている。

大村市は、市民憲章に「水と緑と花につつまれたきれいなまちをつくりましょう。」と定め、自然の恵み豊かな住みよいまちづくりを目指している。

また、当該地区は青少年の健全な育成を目的とした野外活動を中心とする「少年野生の森」建設予定地とも近接（300メートル）しており、健全な活動環境を良好な状態で確保することは大村市の使命である。

しかし当該処分場が建設されると良好な状態での自然環境の確保が極めて難しいと言わざるを得ない。

今回の最終処分計画容量32万立方メートルもの大型産業廃棄物最終処分場建設がもたらす自然環境の破壊、周辺住民の生活環境への影響、「少年野生の森」構想への影響、状況によっては全国で起こっている産業廃棄物最終処分場の事故・事例等を勘案すると9万市民の水源流域の良好な自然環境の確保が保証されるのかなど、まだまだ問題は山積している。

さらに許可申請については、地域住民の声を十分傾聴し合意形成がなされるべきであるが、現在においても合意形成がなされていないと言わざるを得ない。

よって、今回の産業廃棄物最終処分場建設計画に反対するものである。
以上、決議する。

大村市議会

平成18年9月8日

請願・陳情

【請願第2号】

田下町に計画されている産業廃棄物安定型最終処分場の建設に関する請願の件

（請願者）

産業廃棄物最終処分場建設反対！
菅瀬地区対策協議会
会長 才福 安男
（採択）

【請願第3号】

産業廃棄物処理施設改善勧告による緊急及び恒久対策に関する請願の件
（請願者）
鈴田地区開発振興会
会長 高以良 康雄
ほか5人
（採択）

【陳情第5号】

バス路線維持補助金に関する陳情の件
（陳情者）
有限会社 長崎建運
代表取締役 田崎 信儀（報告）

【陳情第6号】

JR竹松駅より国道34号線下りの交差点整備及び環境改善に関する陳情の件
（陳情者）
竹松地区町内会長会
会長 井手 弘樹
（報告）

【陳情第7号】

横山頭町内会地縁団体認可取消しに関する陳情の件
（陳情者）
坂本 晃一郎
（報告）

【陳情第8号】

大村市発注のビルメンテナンス業務委託に関する陳情の件
（陳情者）
有限会社 長崎美研社
代表取締役 山口 洋介
ほか6人
（報告）

議会日誌

- 9/8 財政健全化特別委員会
- 9/11 議員定数等特別委員会
- 9/14 厚生委員会継続調査
- 10/2 共産党会派視察
~4 (小牧市、羽咋市、砺波市)
- 10/5 経済委員会視察
~6 (別府市、臼杵市)
- 10/10 議会運営委員会視察
~11 (栃木市、足利市)
- 10/16 市政クラブ・公明・民主会派視察
~18 (尼崎市、生駒市、池田市)
- 10/17 県市議会議長会視察
~19 (春日部市、日光市)
- 10/20 九州競艇主催地議会協議会 (北九州市)
- 10/24 臨時会
- 10/31 長崎県女性議員連絡協議会 (諫早市)
- 10/31 全国民間空港所在都市議会協議会 (富山市)